

2020年7月

株式会社やまや

2020年3月期

決算説明資料

2019年4月1日～2020年3月31日



宮城県仙台市宮城野区榴岡3丁目4-1

アゼリアヒルズ19階

TEL 022-742-3115(社長室)

FAX 022-742-3100

第1部：連結 2020年3月期の業績

連結 2020年3月期 実績

●連結 2020年3月期 実績

■ 売上高	1681.6億円	(前年同期比	+0.2%)
■ 営業利益	41.6億円	(前年同期比	-39.6%)
■ 経常利益	42.2億円	(前年同期比	-39.1%)
■ 親会社株主に帰属 する四半期純利益	2.0億円	(前年同期比	-93.6%)
■ EBITDA	68.5億円	(前年同期比	-29.3%)

※EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費
+のれん償却額

単位(百万円)

項目	2019年3月期 (前年)		2020年3月期 (当年)					
	実績	構成比	業績予想 (2019年 10月22日公表)	構成比	実績	構成比	予想比	前期比
売上高	167,750	-	168,000	-	168,168	-	+0.1%	+0.2%
売上総利益	57,378	34.2%	-	-	56,609	33.6%	-	+1.3%
販管費	50,483	30.1%	-	-	52,445	31.1%	-	+3.8%
営業利益	6,894	4.1%	4,500	2.7%	4,163	2.4%	-7.5%	-39.6%
経常利益	6,942	4.1%	4,500	2.7%	4,227	2.5%	-6.1%	-39.1%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	3,216	1.9%	2,000	1.2%	205	0.1%	-89.8%	-93.6%
EBITDA	9,691	5.8%	-	-	6,853	4.0%	-	-29.3%

連結 2020年3月期 実績

●連結 2020年3月期 EBITDA実績

EBITDA

単位:百万円

	酒販	外食	連結	前期比
売上高	122,070	47,741	168,168	+0.2%
経常利益	4,063	△67	4,227	△39.1%
支払利息	4	2	6	△40.3%
減価償却費	868	1,041	1,910	△7.5%
のれん償却額	1	707	709	+5.4%
EBITDA	4,937	1,683	6,853	△29.3%

※EBITDA＝経常利益＋支払利息＋減価償却費＋のれん償却額

セグメント別 2020年3月期 実績

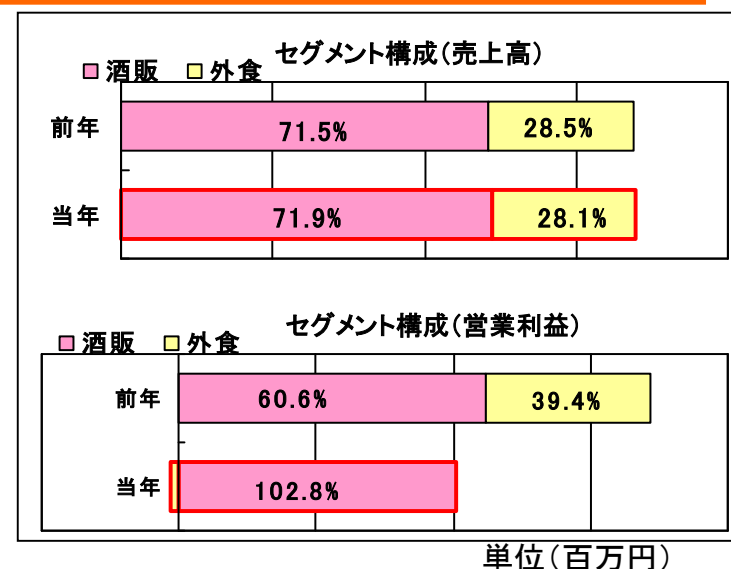
●酒販事業 2020年3月期 実績

- 売上高 1,220.7億円(前年同期比 +0.9%)
- 営業利益 40.3億円(前年同期比 -10.1%)

●外食事業 2020年3月期 実績

- 売上高 477.4億円(前年同期比 -0.9%)
- 営業利益 △1.1億円(前年同期 23.9億円)

※酒販事業の月別売上・客数推移については18ページを、
外食事業の月別売上・客数推移については24ページを、ご覧下さい。



項目	2019年3月期 (前年)				2020年3月期 (当年)					
	酒販事業		外食事業		酒販事業			外食事業		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実績	構成比	前期比
売上高	120,995	-	48,197	-	122,070	-	+0.9%	47,741	-	-0.9%
売上総利益	25,196	20.8%	32,237	66.9%	25,410	20.8%	+0.9%	31,254	65.5%	-3.0%
販管費	20,707	17.1%	29,839	61.9%	21,376	17.5%	+3.2%	31,364	65.7%	+5.1%
営業利益	4,488	3.7%	2,398	5.0%	4,034	3.3%	-10.1%	△110	-0.2%	-

連結財務状況 2020年3月期 (バランスシート)

- 総資産633.2億円 (前期末比81.3億円減)
- 負債266.6億円 (前期末比63.6億円減)
- 純資産366.5億円 (前期末比17.6億円減)

単位(百万円)

	2019年3月期 3月末	2020年3月期 3月末	前期末比
流動資産	31,542	28,888	△2,653
固定資産	39,913	34,432	△5,480
流動負債	27,476	21,951	△5,525
固定負債	5,554	4,710	△844
純資産	38,424	36,659	△1,764
総資産	71,455	63,320	△8,134

■ 資産に関するポイント

- ・主な内訳は、
- 現金及び預金 57.2億(39.2億減)
- 商品及び製品 154.1億(1.7億増)
- 有形固定資産 122.6億(38.4億減)
- のれん 92.9億(8.3億減)
- 差入保証金 92.4億(6.2億減)

■ 負債に関するポイント

- ・主な内訳は、
- 買掛金 88.5億(18.1億減)
- 短期借入金 60.0億(21.0億減)
- 1年内返済予定
長期借入金 3.1億(4.8億減)
- 長期借入金 0.4億(2.4億減)

■ 純資産に関するポイント

- ・主な内訳は、
- 利益剰余金 228.3億(2.8億減)
- 非支配株主持分 47.3億(13.6億減)

連結財務状況 2020年3月期 (キャッシュ・フロー)

単位(百万円)

	2019年3月期 (前年)	2020年3月期 (当年)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,143	677
税金等調整前四半期純利益	6,516	788
減価償却費・のれん償却費	2,792	2,670
法人税等の支払	△3,442	△1,875
その他合計	△1,723	△906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,032	△752
固定資産の取得による支出	△1,532	△1,200
その他合計	△499	448
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,493	△3,845
借入金の増加による収入	1,400	△2,100
借入金等の返済による支出	△3,199	△1,039
配当金、その他の支出	△693	△706
現金及び現金同等物の増減額	△382	△3,920
現金及び現金同等物の期首残高	10,017	9,634
現金及び現金同等物の期末残高	9,634	5,714

■ キャッシュフローに関するポイント

<営業活動によるキャッシュフロー>

- ・税金等調整前四半期純利益7.8億、減価償却費19.0億・のれん償却費7.0億、たな卸資産の増加 △1.5億
- 仕入債務の減少△18.5億

<投資活動によるキャッシュフロー>

- ・有形固定資産の取得△12.0億

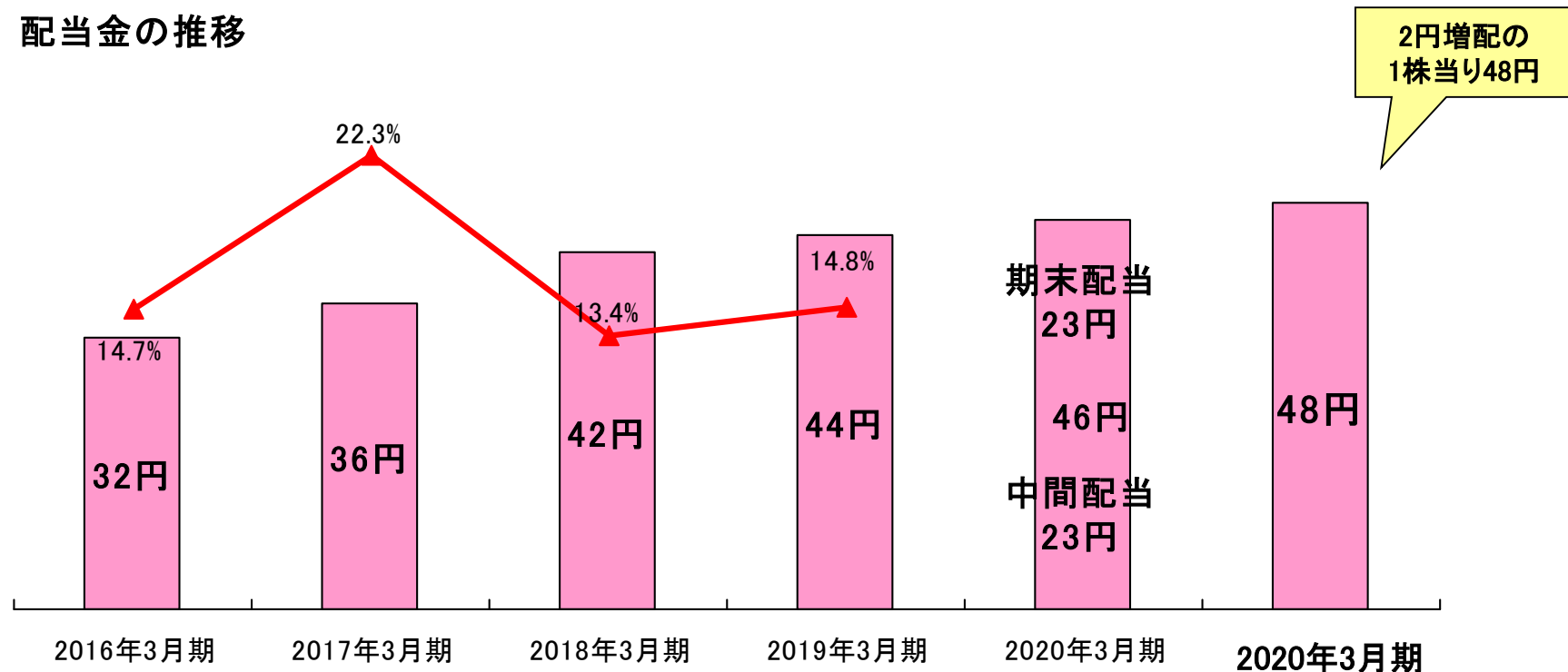
<財務活動によるキャッシュフロー>

- ・長期借入金の返済△7.9億
- 割賦債務の返済△0.6億
- ・配当金の支払△4.8億

配当政策について

- 当社は、安定的な配当を継続することが配当政策上重要であると考えております。さらに、企業体質の一層の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実を勧奨して、株主への配当を実施していくことを基本方針とし、中間配当と期末配当の年2回の配当を行うことによりしております。
- 2020年3月期の期末配当金につきましては、通期の連結決算業績を考慮し、1株あたり普通配当23円といたします。既に実施済みの2019年9月30日を基準日とする中間配当金1株あたり普通配当23円と合わせ、2020年3月期の年間配当金は1株あたり普通配当46円となります。

配当金の推移



連結 2021年3月期 通期業績予想のポイント

今後の国内消費活動は、新型コロナ感染リスクとの共存を図る「新しい生活様式」の下で展開されてまいります。更に、海外においても、新型コロナ感染拡大の影響は色濃く残り、欧米諸国の政権運営に不透明感があることや、米中の貿易摩擦などが懸念材料となっており、景気の先行きはこれまで以上に不透明な状況となっています。

(酒販事業)

当社は今年酒販事業会社設立50周年を迎えます。酒販業界は、業種・業態を超えた競争が一段と厳しさを増しております。酒販業者の生き残り競争は激化し、専門店としてのお品揃え、サービスに対するお客様の選別の目はますます厳しくなっています。2020年10月にはビール・発泡酒商品の税制変更も控えています。

このような中、当社は引き続き、お客様の視点に立ち、お客様ニーズにあったお店づくり、お品揃えとサービスの拡充をさらに押し進めてまいります。

トータルコストの低減に努め、経営基盤の強化と経営効率の向上に取り組み続けてまいります。ご来店が、お得で、楽しい店舗をつくることで、幅広いお客様に、世界の、地域の美味しいお酒、食品のお品揃えを直接お見せし、ご提供できるお店、お客様にとって楽しい専門店化を図ります。

年末繁忙期前までに10店舗の新規出店と、店舗年齢の高い既存店の活性化を積極的に押し進め、リニューアル・アンド・ビルドによるお客様との接点の質的向上を図ります。

次期の酒販事業の売上高は1,250億円(前年同期比2.4%増)を見込みます。

(外食事業)

外食業界においても、新型コロナウイルス感染リスクとの共存を図る「新しい生活様式」の下で、企業間競争の激化など厳しい状況が予想されます。この状況をふまえて、新たに不採算店舗70店舗程度の閉店の意思決定を行いました。また、店舗政策として従来の居酒屋スタイルから食事を中心とした業態への転換を図ってまいります。これらの取り組みも加えて、食の六次産業化、地産地消、地産全消についてのさらなる深化により質の向上とお客様の満足度を高めていくよう努めてまいります。

なお、売上高がコロナウイルス感染症拡大前の水準に戻るには、1年程度を要するものと予測しておりますが、現段階で合理的に算定することは困難であることから、次期の業績予想は未定としております。

業態(屋号)別店舗数について(2020年3月末現在)

＜酒販事業＞	店舗数	うちダイソー併設店舗数
やまや	323	39
業務店・通販	10	0
小計	333	39

＜外食事業＞	店舗数	うちFC店舗数
はなの舞	244	130
魚鮮水産・さかなや道場	202	55
軍鶏農場	8	－
豊丸水産	19	1
やきとり さくら	14	3
こだわりやま・チムニー・升屋 等	143	59
コントラクト事業	91	－
つぼ八	191	158
伊藤課長・茜どき 等	43	30
小計	955	436

グループ合計店舗数	1,288
-----------	-------

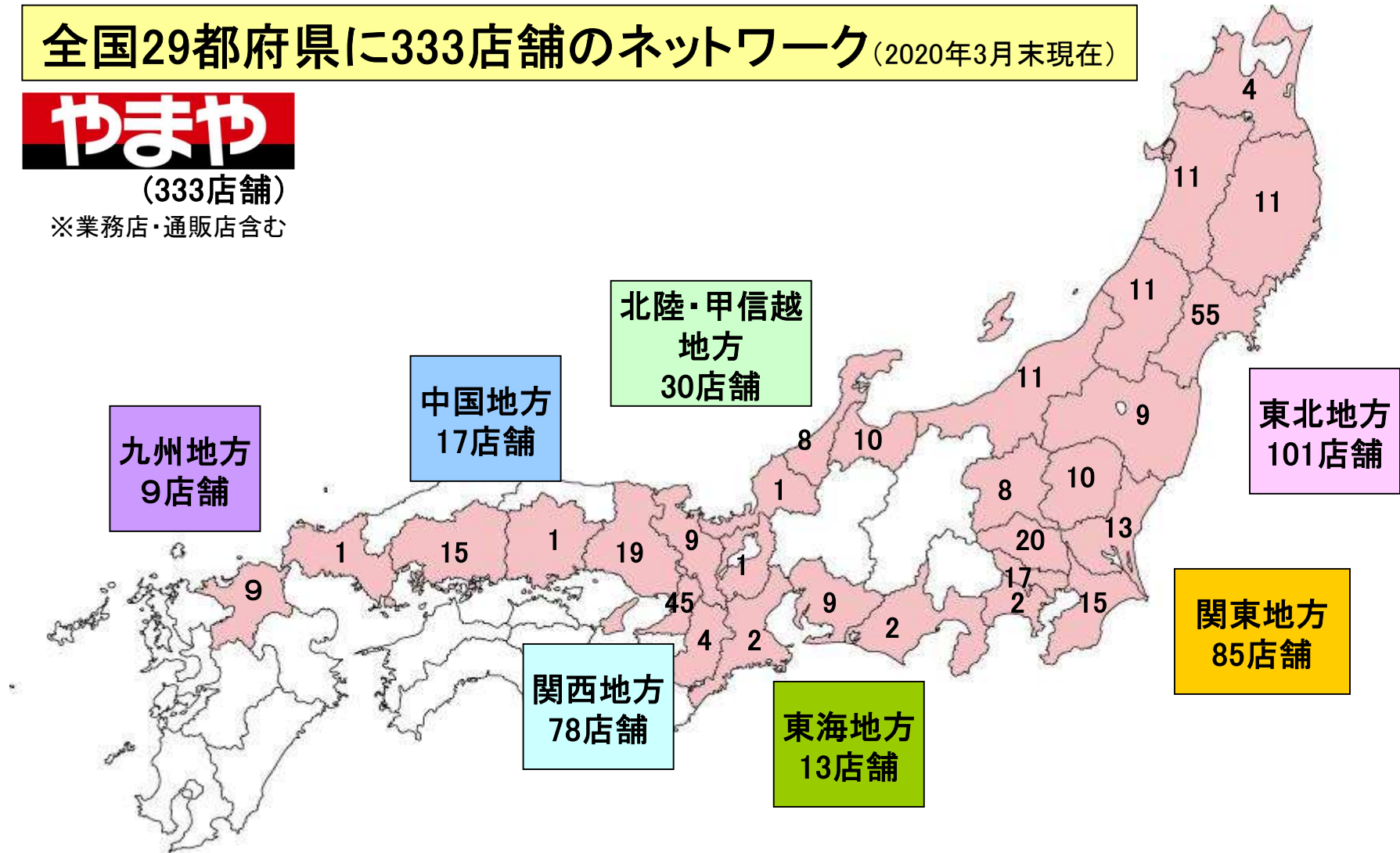
酒販事業 店舗ネットワーク

全国29都府県に333店舗のネットワーク (2020年3月末現在)

やまや

(333店舗)

※業務店・通販店含む



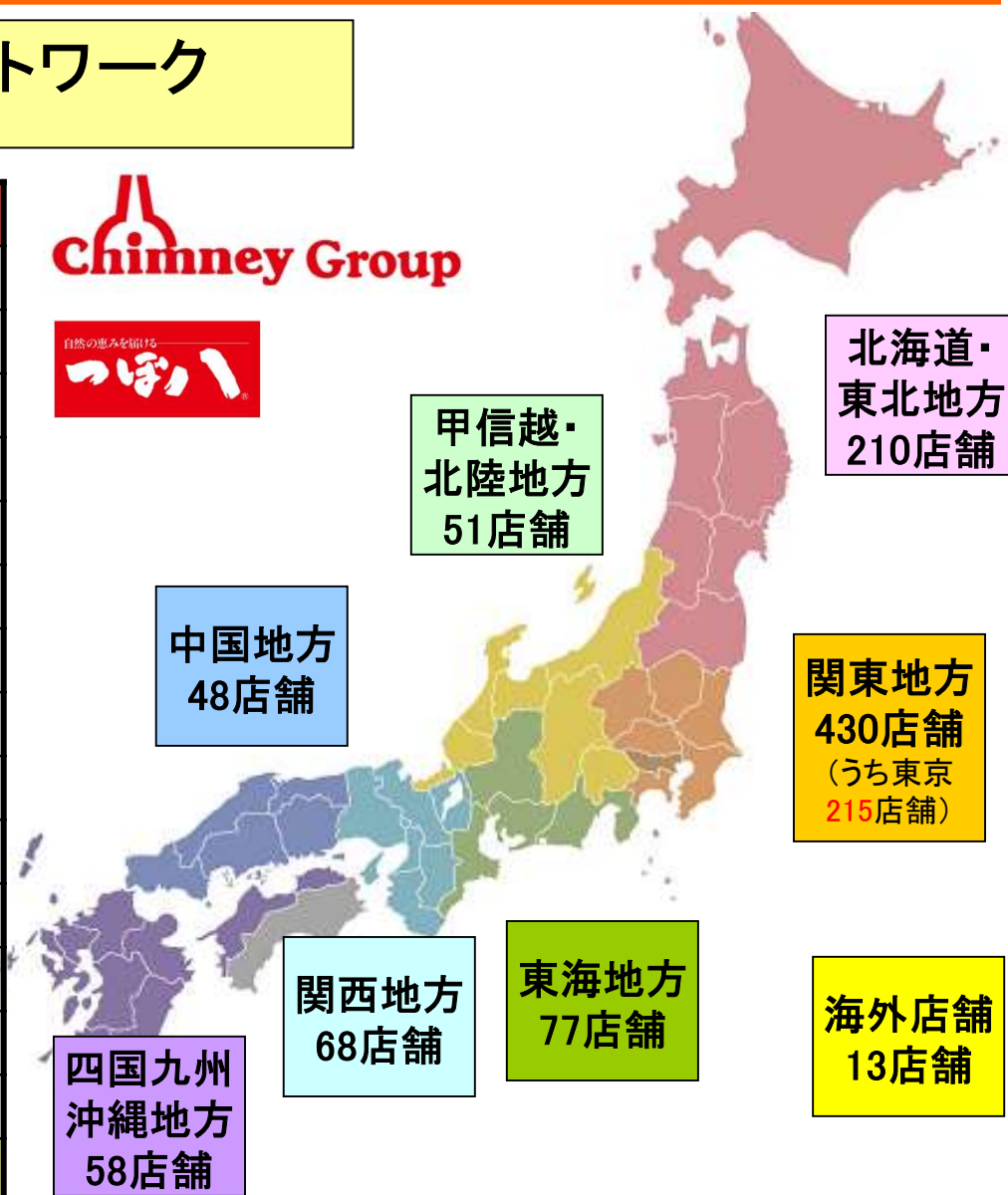
外食事業 店舗ネットワーク

国内外で955店舗のネットワーク

(2020年3月末現在)

	直営店	FC店	総店舗
はなの舞	114	130	244
さかなや・魚鮮	147	55	202
軍鶏農場	8	-	8
豊丸水産	18	1	19
やきとり さくら	11	3	14
こだわりやま	2	28	30
チムニー・升屋	1	5	6
コントラクト	91	-	91
新橋やきとん	20	-	20
豊丸・鶴金	11	-	11
つぼ八	33	158	191
焼肉の達人	4	7	11
他業態	58	37	95
海外店舗	1	12	13
合計	519店	436店	955店

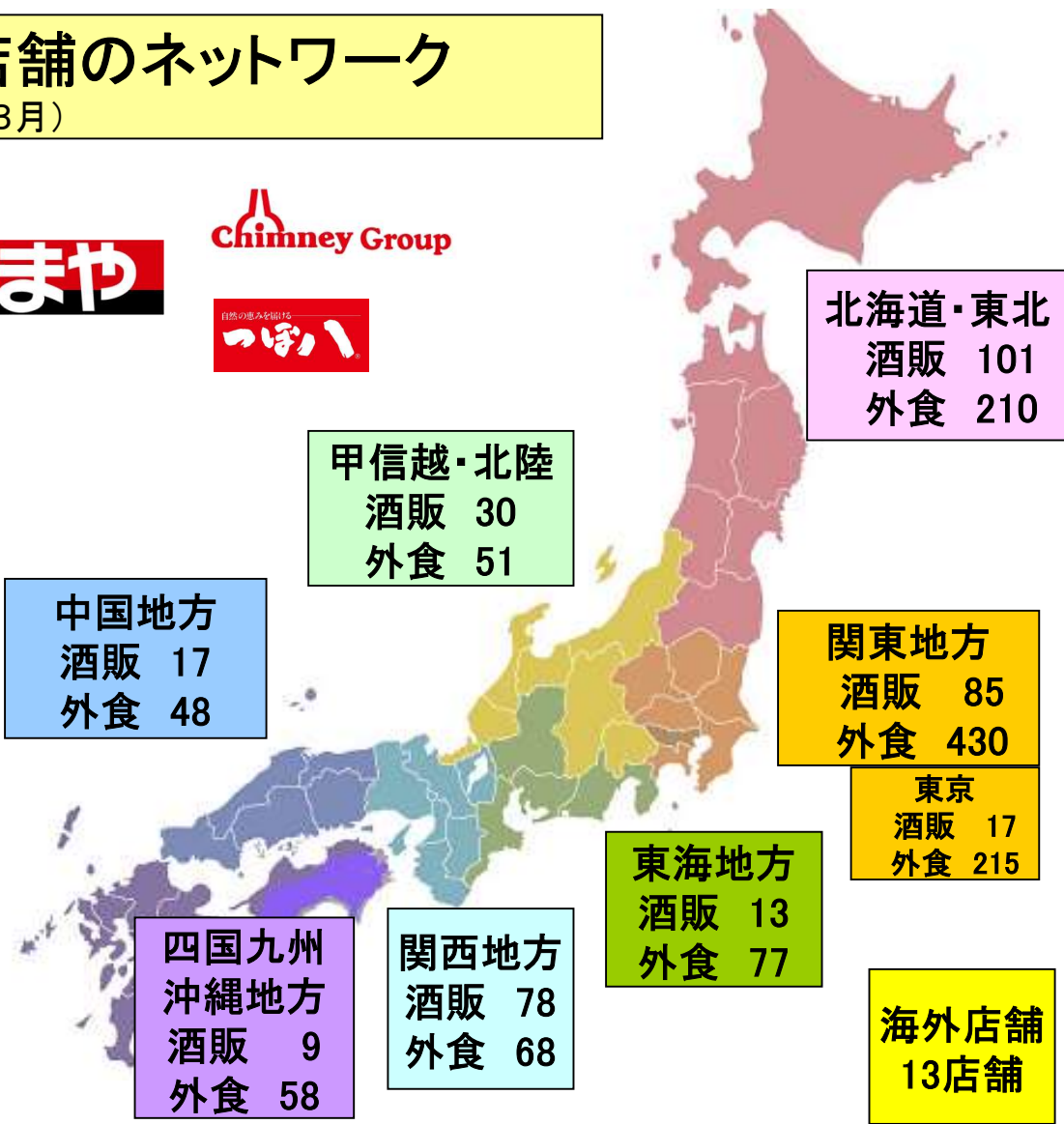
Chimney Group



やまやグループ 拡大店舗ネットワーク

国内・海外に1,288店舗のネットワーク
(2020年3月)

屋号	店舗数
やまや	333
はなの舞	244
さかなや・魚鮮	202
軍鶏農場	8
豊丸水産	19
やきとり さくら	14
こだわりやま	30
チムニー・升屋	6
コントラクト	91
新橋やきとん	20
豊丸・鶴金	11
つぼ八	191
焼肉の達人	11
他業態	95
海外	13
合計	1,288



重要な連結子会社の状況

2020年3月31日現在

名称	資本金	議決権比率	主要な事業内容
やまや関西(株)	45百万円	100.0%	酒類・食料品等の小売
やまや商流(株)	38百万円	100.0%	酒類・食料品等の卸売
やまや北陸(株)	10百万円	100.0%	酒類・食料品等の小売
大和蔵酒造(株)	10百万円	100.0%	酒類・食料品の製造及び卸売
チムニー(株)	5,772百万円	51.0%	居酒屋を中心とした飲食業
(※1)めっちゃ魚が好き(株)	100百万円	51.0%	居酒屋を中心とした飲食業
(※1) (株)紅フーズコーポレーション	10百万円	51.0%	居酒屋を中心とした飲食業
(※1)魚鮮水産(株)	20百万円	42.5%	漁業、鮮魚の仕入及び販売
(※1)大田市場チムニー(株)	5百万円	51.0%	鮮魚・青果等の仕入及び販売
(※1)(株)シーズライフ	9百万円	51.0%	焼肉を中心とした飲食業
(※2)(株)つぼ八	490百万円	56.0% (34.0%)	居酒屋を中心とした飲食業
(※2)つぼ八酒類販売(株)	10百万円	56.0% (34.0%)	酒類の卸売

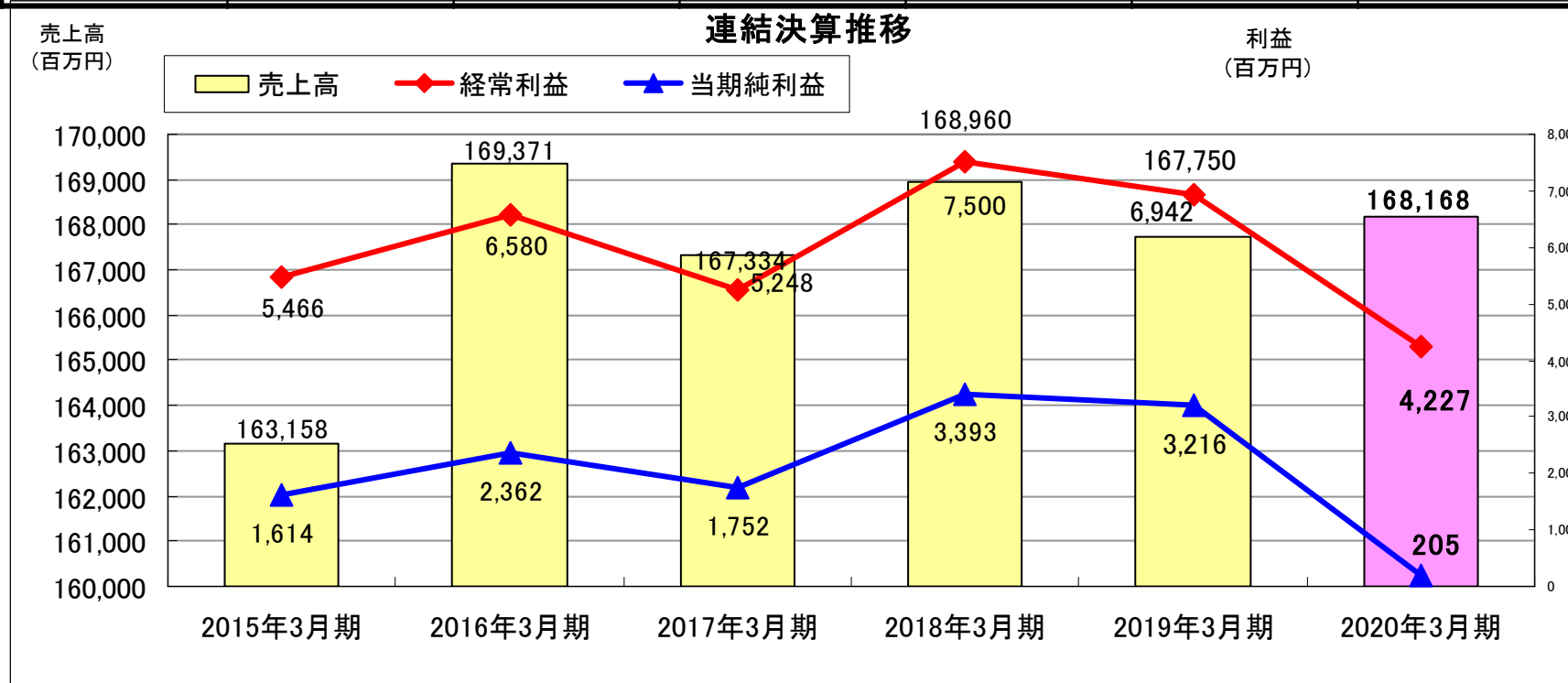
(※1)めっちゃ魚が好き(株)、(株)紅フーズコーポレーション、魚鮮水産(株)、大田市場チムニー(株)及び(株)シーズライフの5社はチムニー(株)を通じた間接保有の連結子会社です。チムニー(株)の5社の議決権比率は、めっちゃ魚が好き(株)、(株)紅フーズコーポレーション、大田市場チムニー(株)及び(株)シーズライフは100%、魚鮮水産(株)は83.4%となっており、それぞれに(株)やまやのチムニー(株)の議決権比率51.0%を乗じたものが、これら5社の議決権比率となります。

(※2)議決権比率()内は、当社子会社であるチムニー(株)の保有率です。つぼ八酒類販売(株)は(株)つぼ八を通じた連結子会社です。(株)つぼ八の議決権比率は100%であり、それに(株)やまやの(株)つぼ八の議決権比率56.0%を乗じたものが、つぼ八酒類販売(株)の議決権比率となります。

連結決算推移

単位(百万円)

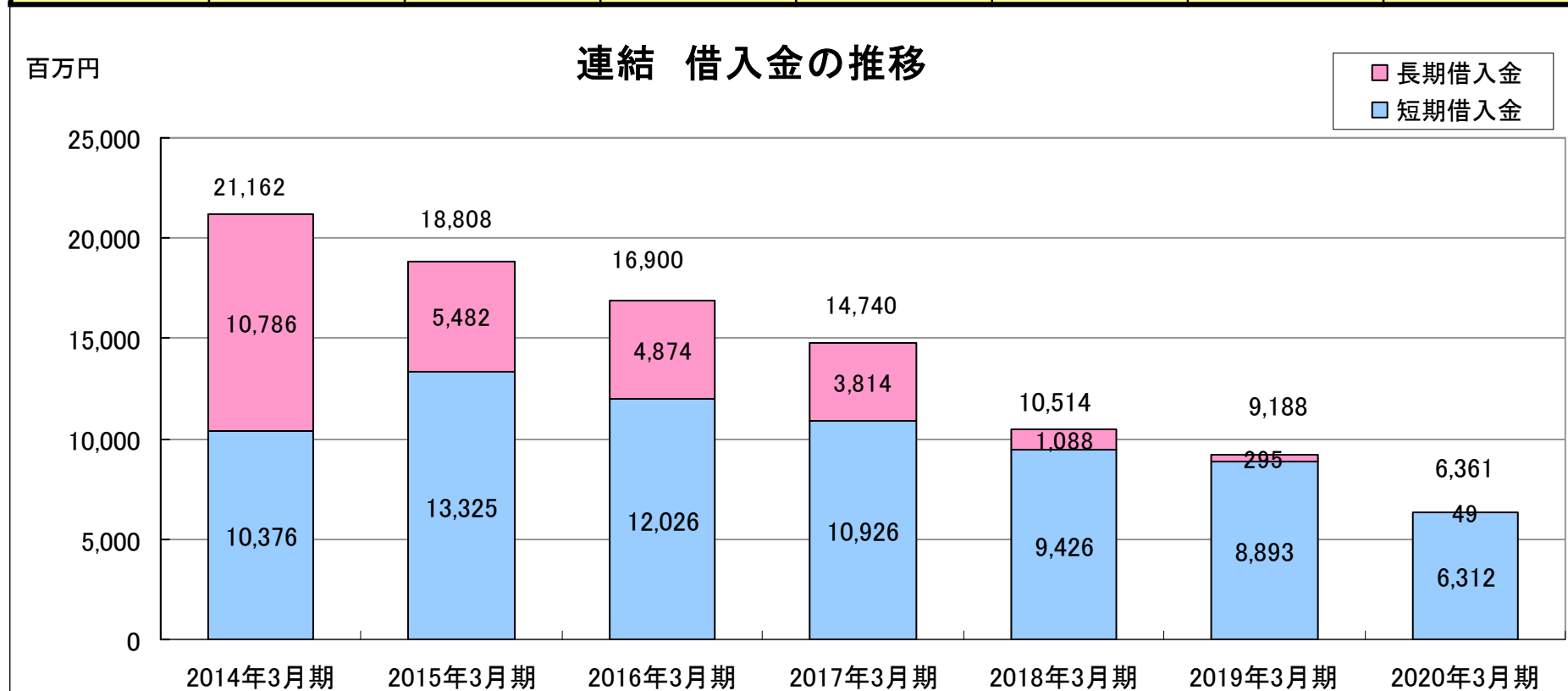
	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
売上高	163,158	169,371	167,334	168,960	167,750	168,168
営業利益	5,494	6,553	5,255	7,411	6,894	4,163
経常利益	5,466	6,580	5,248	7,500	6,942	4,227
当期純利益	1,614	2,362	1,752	3,393	3,216	205



連結 借入金の状況

単位(百万円)

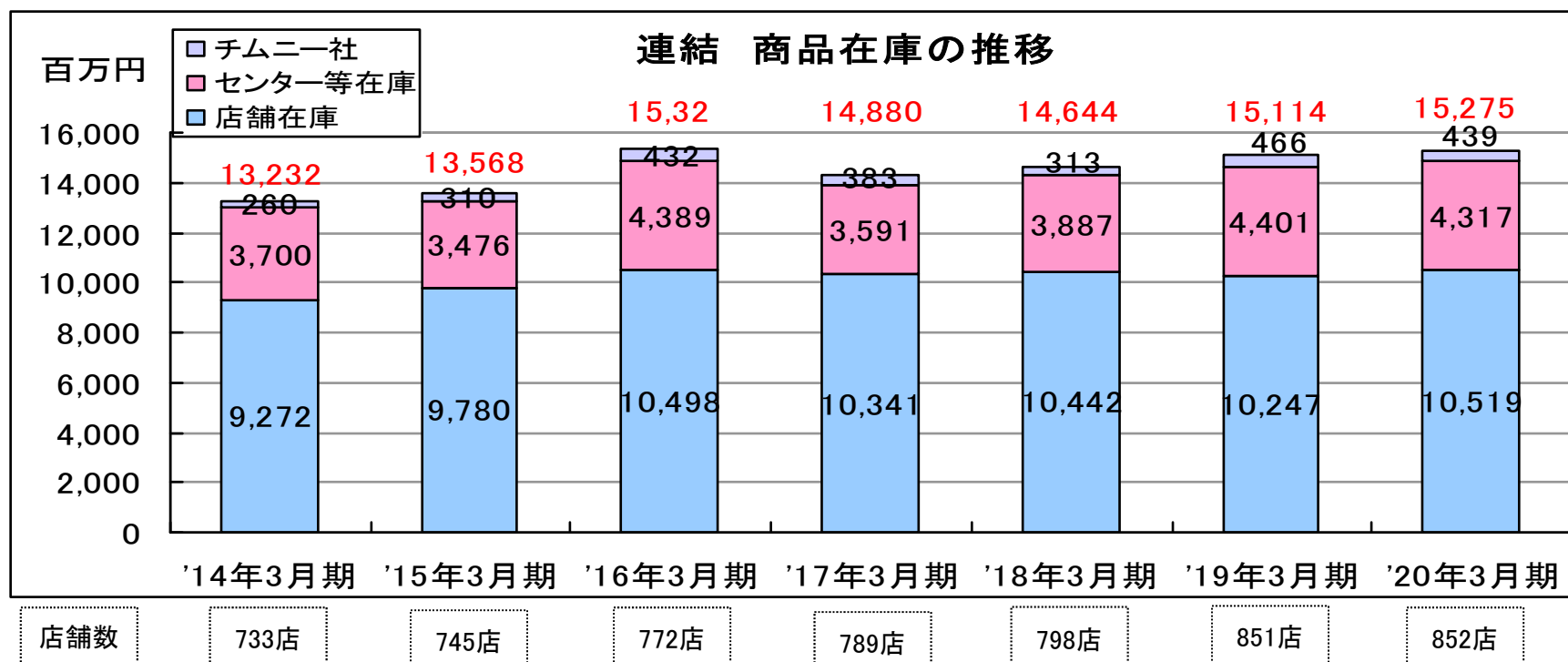
	‘14年3月期	‘15年3月期	‘16年3月期	‘17年3月期	‘18年3月末	‘19年3月末	‘20年3月末
短期借入金	10,376	13,325	12,026	10,926	9,426	8,893	6,312
長期借入金	10,786	5,482	4,874	3,814	1,088	295	49
合計	21,162	18,808	16,900	14,740	10,514	9,188	6,361



連結 商品在庫の状況

単位(百万円)

	'14年3月期	'15年3月期	'16年3月期	'17年3月期	'18年3月末	'19年3月末	'20年3月末
酒販店舗在庫	9,272	9,780	10,498	10,524	10,442	10,247	10,519
センター等在庫	3,700	3,476	4,389	3,984	3,887	4,401	4,317
外食店舗在庫	260	310	432	370	313	466	439
合計	13,232	13,568	15,320	14,880	14,644	15,114	15,275
直営店舗数	733店	745店	772店	789店	798店	851店	852店



第2部：セグメント別 2020年3月期の業績

酒販事業 2020年3月期 実績

●酒販事業 2020年3月期 実績

- 売上高 1,220.7億円(前年同期比 0.9%増)
- 営業利益 40.3億円(前年同期比 10.1%減)

単位(百万円)

項目	2019年 3月期	構成比	2020年 3月期	構成比	前期比
売上高	120,995	-	122,070	-	+0.9%
売上総利益	25,196	20.8%	25,410	20.8%	+0.9%
販管費	20,707	17.1%	21,376	17.5%	+3.2%
営業利益	4,488	3.7%	4,034	3.3%	△10.1%

酒販事業 2020年3月期 主要数値の内容

■ 売上高1,220.7億円(前年同期比 +0.9%)

・既存店 △1.1億円(前年同期比△0.1%)

・全店 +3.9億円(前年同期比0.3%)

・酒販計 +10.7億円(前年同期比0.9%)

(酒販計には卸売等の売上を含みます)

2020年の年初より、日本国内でも大都市圏を中心に新型コロナウイルス感染拡大が顕在化し、卒業・異動の歓送迎会やお花見需要といった外飲・外食需要が、「ステイホーム」による内飲・内食にシフトしたことで、緊急事態宣言による営業時間の短縮や都市部での週末休店といった店舗運営対策をとりながらも、旺盛な内飲・内食需要に支えられ、年間での増収を達成しました。

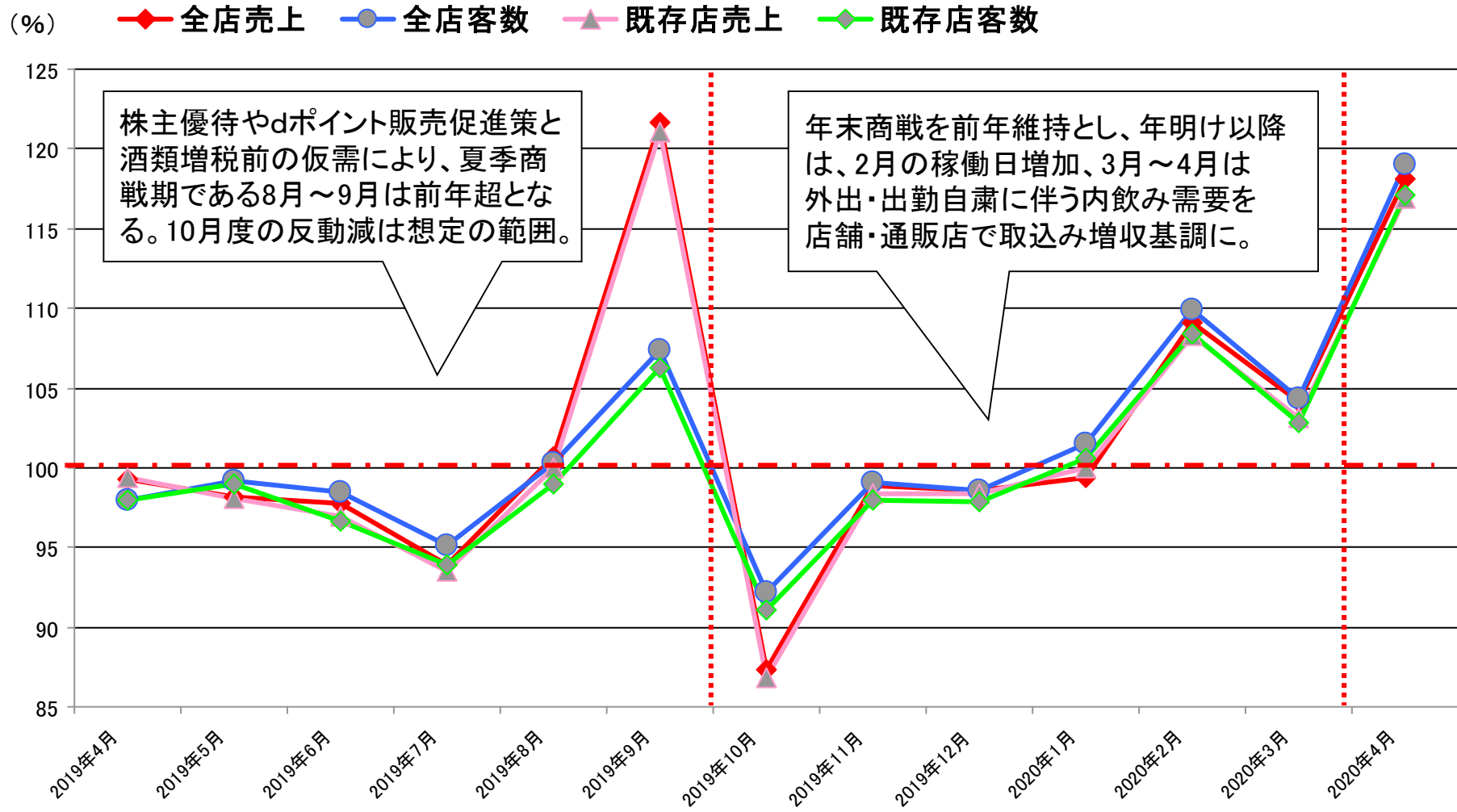
■ 売上総利益率20.8%(前年同期比 ±0.0ポイント)

■ 営業利益率3.3%(前年同期比 -0.4ポイント)

出店・改装・改修の費用に加え、更なる効率化を目指した物流倉庫の移転・拡大などの経費が拡大し、減益となりました。

酒販事業 2020年3月期の業績

店舗売上及び客数前年対比の推移



酒販事業 2020年3月期出退店状況

■ 2020年3月期出店

店舗名	所在地	開店月
柳生店(移転)	宮城県	19年4月
能代店	秋田県	19年5月
弘前樹木店	青森県	19年6月
青森桜川店	青森県	19年6月
気仙沼上田中店	宮城県	19年6月
江刺店(新)	岩手県	19年7月
那珂湊店	茨城県	19年8月
五泉店	新潟県	19年10月
新潟大学前店	新潟県	20年2月
武蔵村山残堀店	東京都	20年3月

■ 2020年3月期閉店

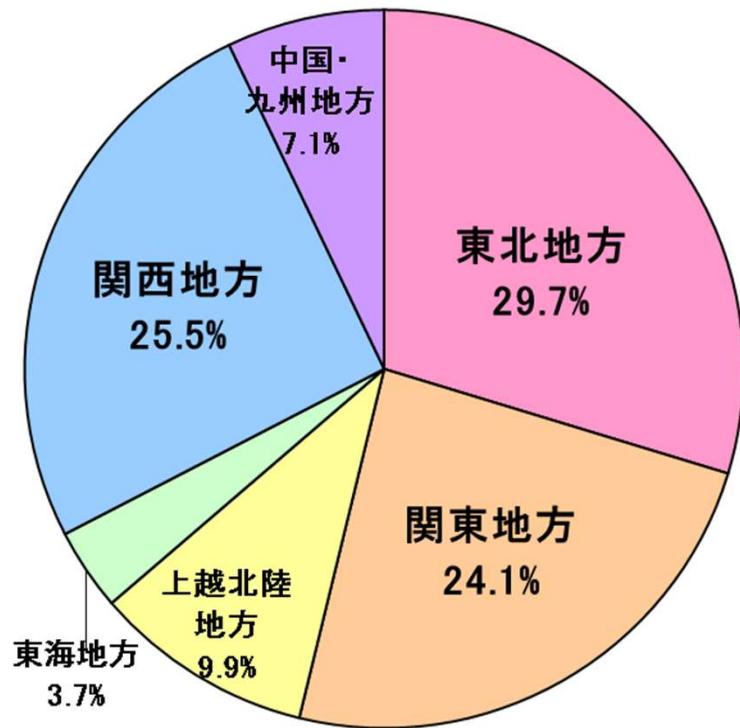
店舗名	所在地	閉店月
柳生店(移転)	宮城県	19年4月
生駒南店	奈良県	19年5月
北神星和台店	兵庫県	19年11月
いながわ店	兵庫県	20年3月

■ 2021年3月期出店予定

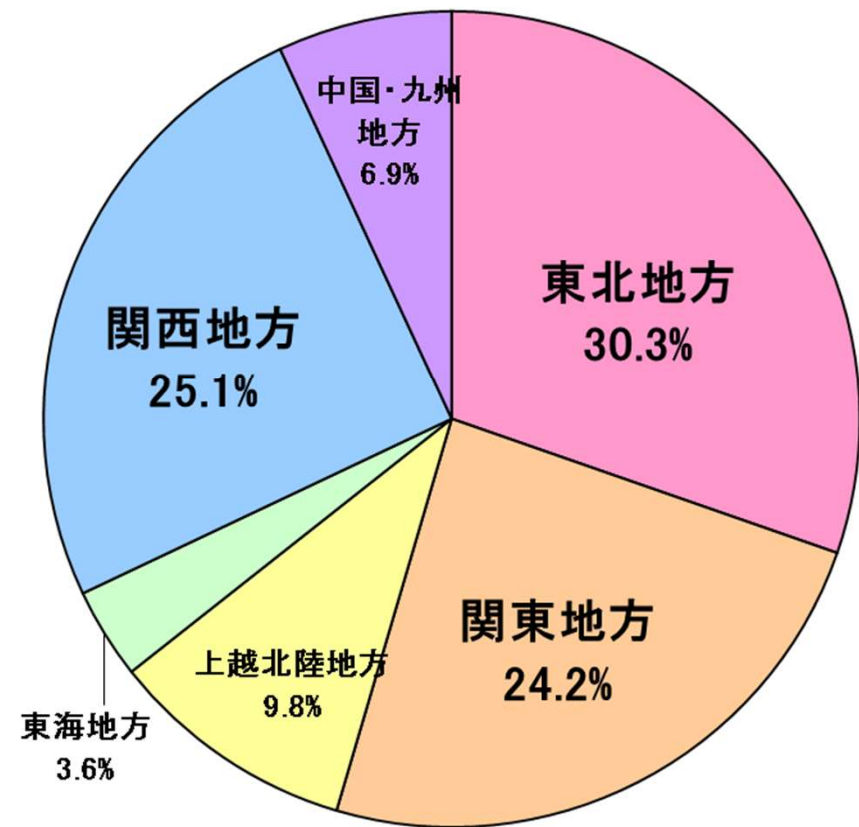
店舗名	所在地	開店月
三田対中	兵庫県	20年5月
古河	茨城県	20年6月
伊丹瑞穂	兵庫県	
香芝別所	奈良県	
福山木之庄	広島県	
鶴岡	山形県	
金沢有松	石川県	

酒販事業 地域別売上高構成比

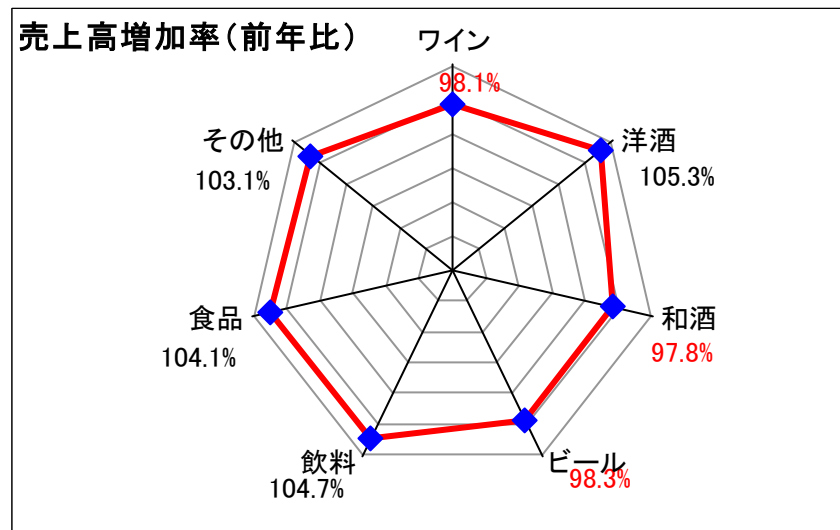
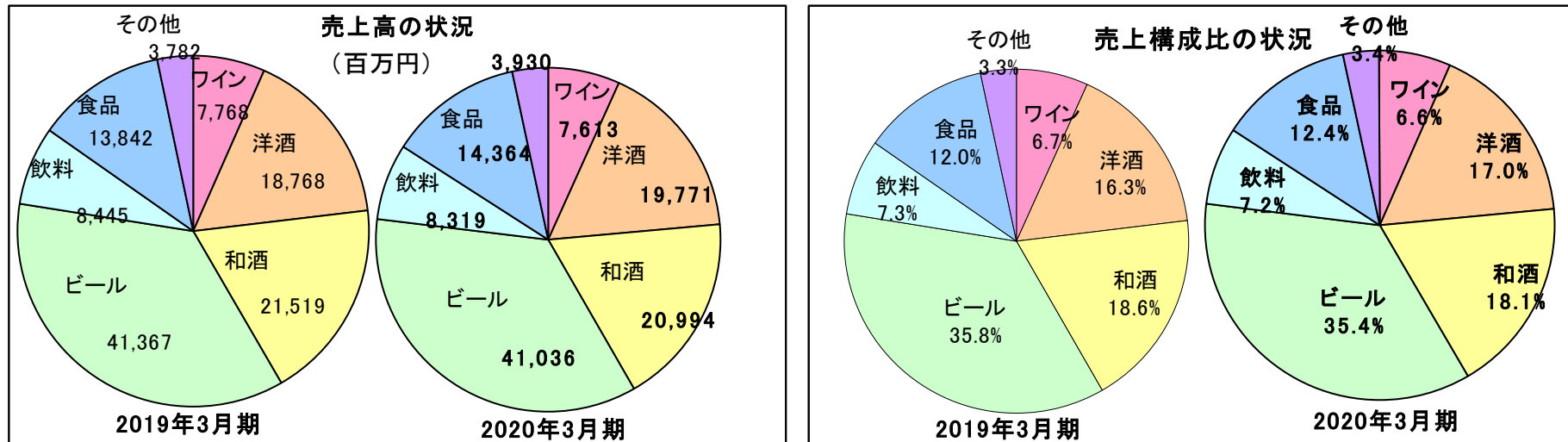
2019年3月期



2020年3月期



酒販事業 商品部門別売上高の状況



酒販事業 2021年3月期 業績予想

●2021年3月期業績予想

- 売上高 1,250.0億円(前年同期比 2.4%増)
- 営業利益 45.0億円(前年同期比 11.5%増)
- 経常利益 45.0億円(前年同期比 10.8%増)
- 親会社株主に帰属する当期純利益 30.0億円(前年同期比 40.8%増)

単位(百万円)

項目	2020年3月期		2021年3月期		
	実績	構成比	業績予想	構成比	前期比
売上高	122,070	-	125,000	-	+2.4%
営業利益	4,034	3.3%	4,500	3.6%	+11.5%
経常利益	4,063	3.3%	4,500	3.6%	+10.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,130	1.7%	3,000	2.4%	+40.8%

外食事業 2020年3月期 実績

●外食事業 2020年3月期 実績

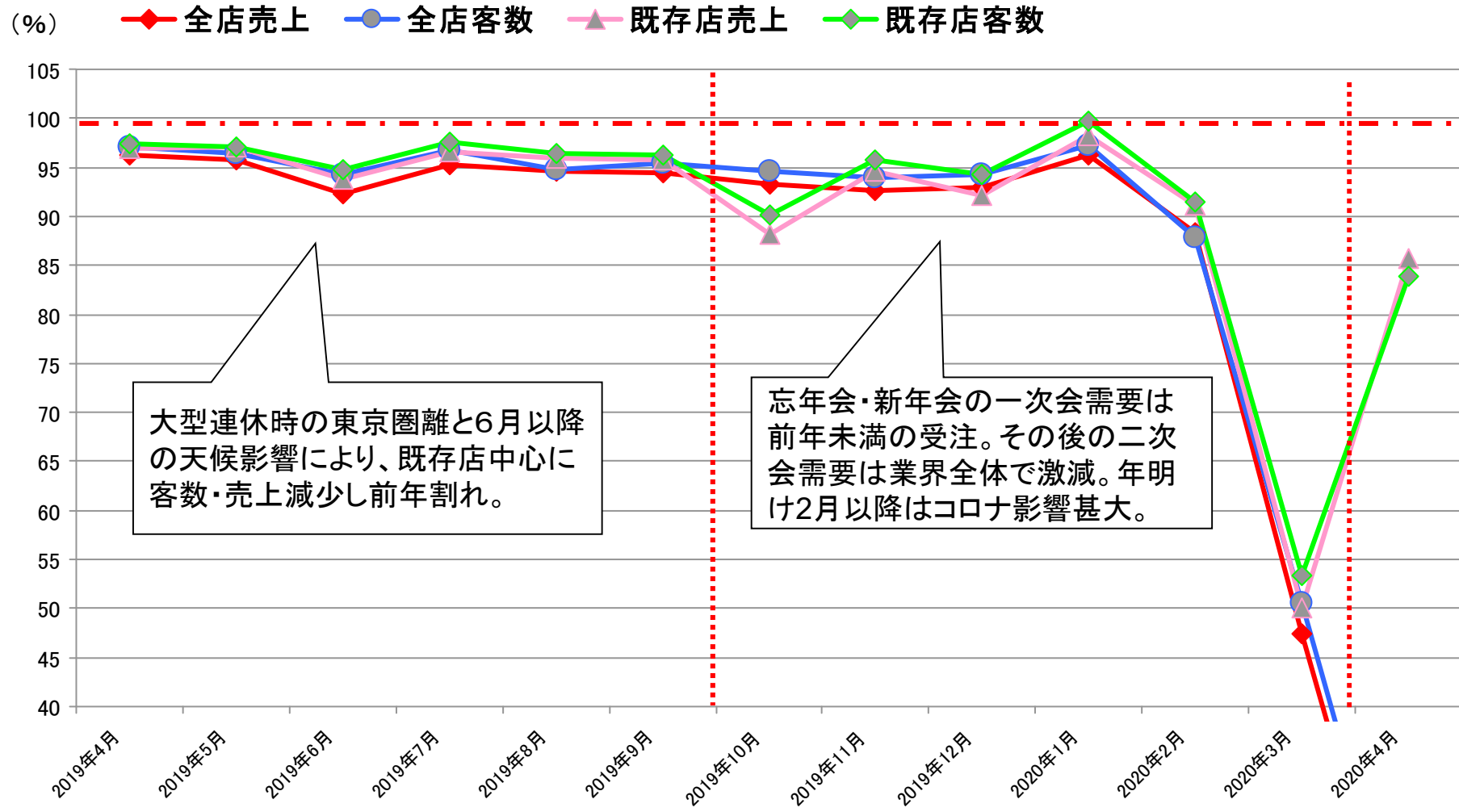
- 売上高 477.4億円(前年同期比 0.9%減)
- 営業利益 Δ 1.1億円(前年同期 23.9億円)

単位(百万円)

項目	2019年 3月期	構成比	2020年 3月期	構成比	前期比
売上高	48,197	-	47,741	-	-0.9%
売上総利益	32,237	66.9%	31,254	65.5%	-3.0%
販管費	29,839	61.9%	31,364	65.7%	+5.1%
営業利益	2,398	5.0%	Δ 110	-0.2%	-

外食事業(チムニー社) 2020年3月期の業績

直営店舗売上及び客数前年対比の推移



資料：酒販事業各種データ

株式会社やまや 株式の状況(2020年6月15日現在)

■ 株式の状況

- ・発行可能株式総数 35,000,000株
- ・発行済株式総数 10,847,870株
- ・株主数 9,721名

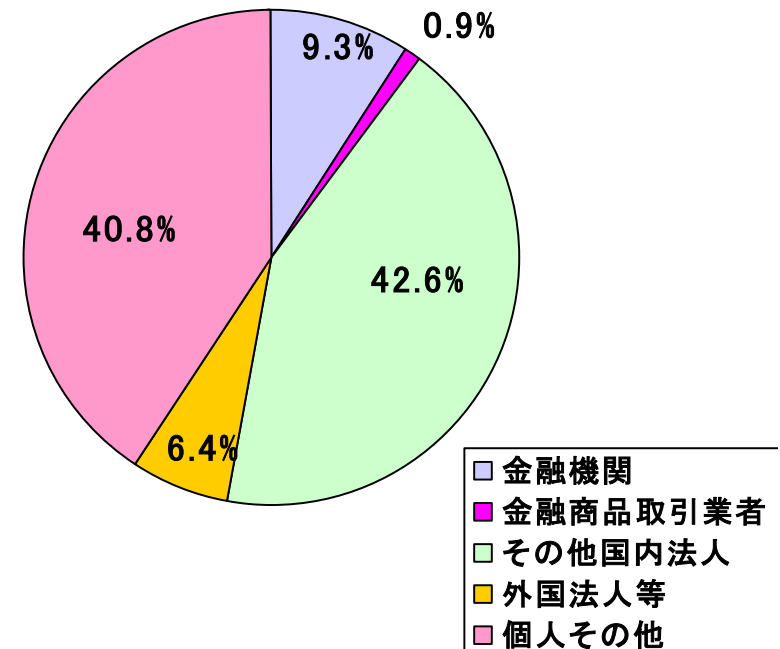
■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株 比率(%)
山内コンサルタント株式会社	2,476,000	22.83
山内英靖	2,169,640	20.01
イオン株式会社	2,072,730	19.11
山内浩晶	325,260	3.00
日本スタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	237,100	2.19
株式会社七十七銀行	220,000	2.02
山内英房	197,960	1.82
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	146,100	1.35
山内一枝	85,800	0.79
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口5)	82,400	0.76

※持株比率は自己株式5,765株を控除して計算しております。

■ 所有者別株主分布状況

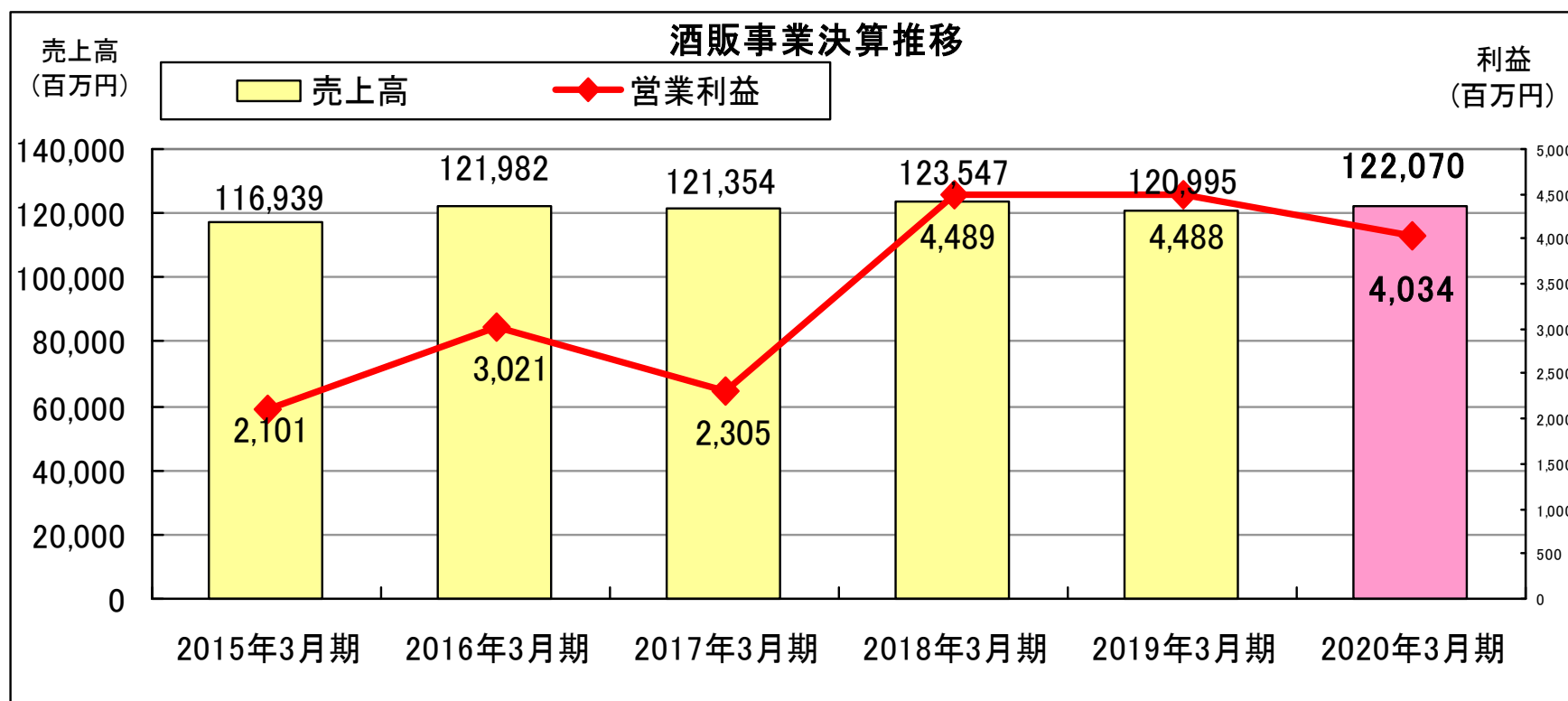
金融機関	1,005,910株
金融商品取引業者	94,894株
その他国内法人	4,621,132株
外国法人等	698,814株
個人その他	4,427,120株
合計	10,847,870株



酒販事業 決算推移

単位(百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
売上高	116,939	121,982	121,354	123,547	120,995	122,070
営業利益	2,101	3,021	2,305	4,489	4,488	4,034



酒販事業 財務状況 2020年3月期 バランスシート

- 総資産 517.9億円（前期末比 6.2億円減）
- 負債 185.6億円（前期末比 24.7億円減）
- 純資産 332.3億円（前期末比 18.4億円増）

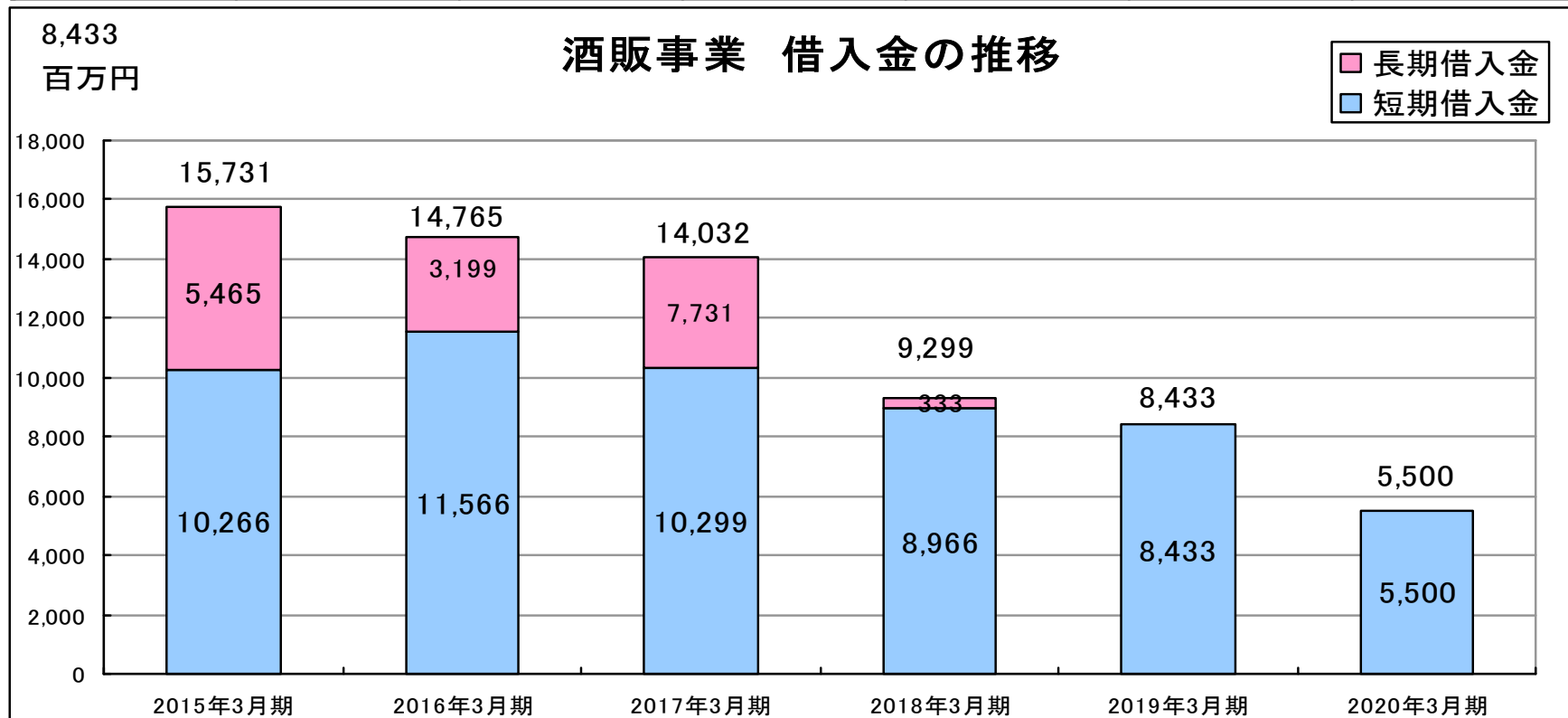
単位(百万円)

	2019年3月期 3月末	2020年3月期 3月末	前期末比
流動資産	21,220	22,230	+1,010
固定資産	31,202	29,562	△1,640
流動負債	19,501	17,007	△2,493
固定負債	1,536	1,552	+16
純資産	31,384	33,232	+1,848
総資産	52,422	51,792	△628

酒販事業 借入金の状況

単位(百万円)

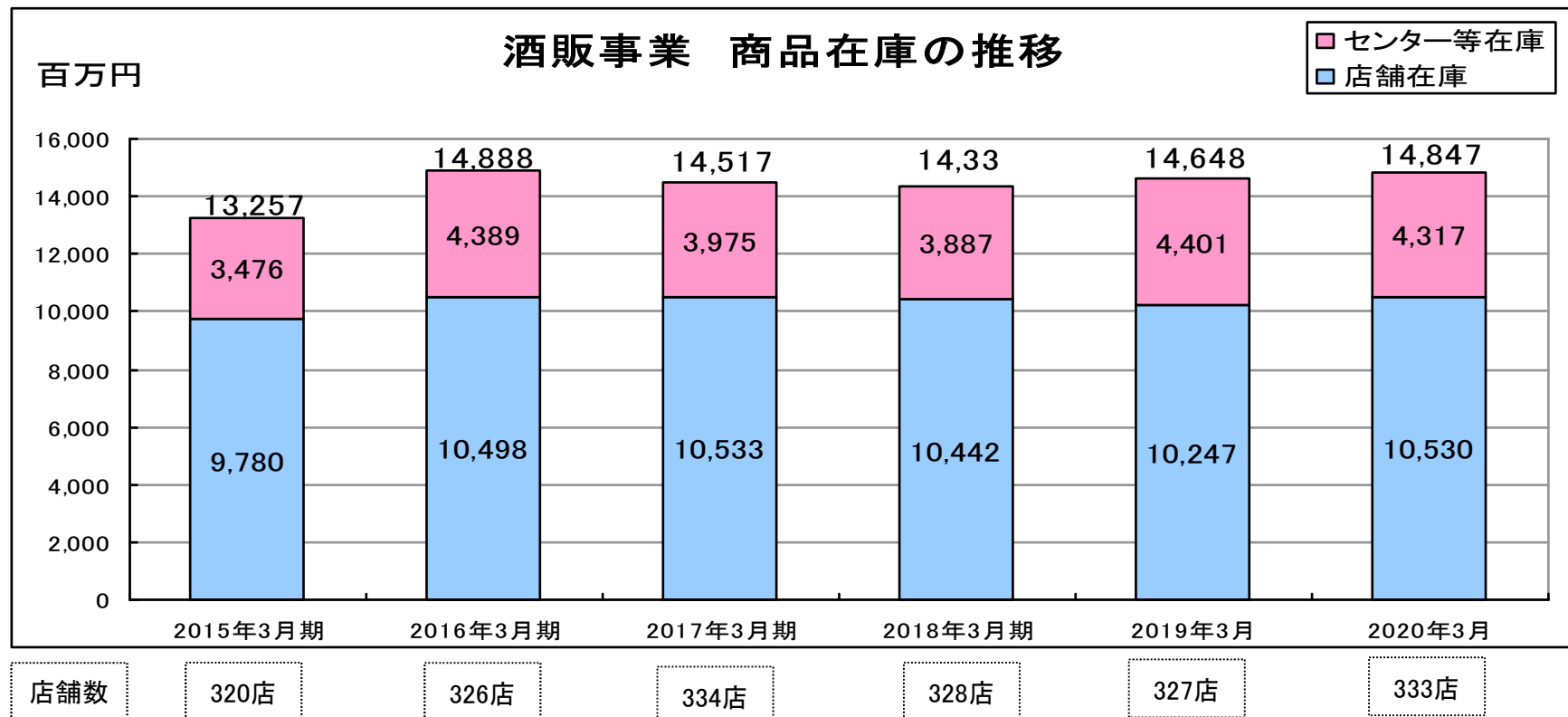
	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月末	2020年3月末
短期借入金	10,266	11,566	10,299	8,966	8,433	5,500
長期借入金	5,465	3,199	3,732	333	-	-
合計	15,731	14,765	14,032	9,299	8,433	5,500



酒販事業 商品在庫の状況

単位(百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月末	2020年3月末
店舗在庫	9,780	10,498	10,533	10,442	10,247	10,530
センター等在庫	3,476	4,389	3,975	3,887	4,401	4,317
合計	13,257	14,888	14,517	14,330	14,648	14,847
店舗数	320店	326店	334店	328店	327店	333店



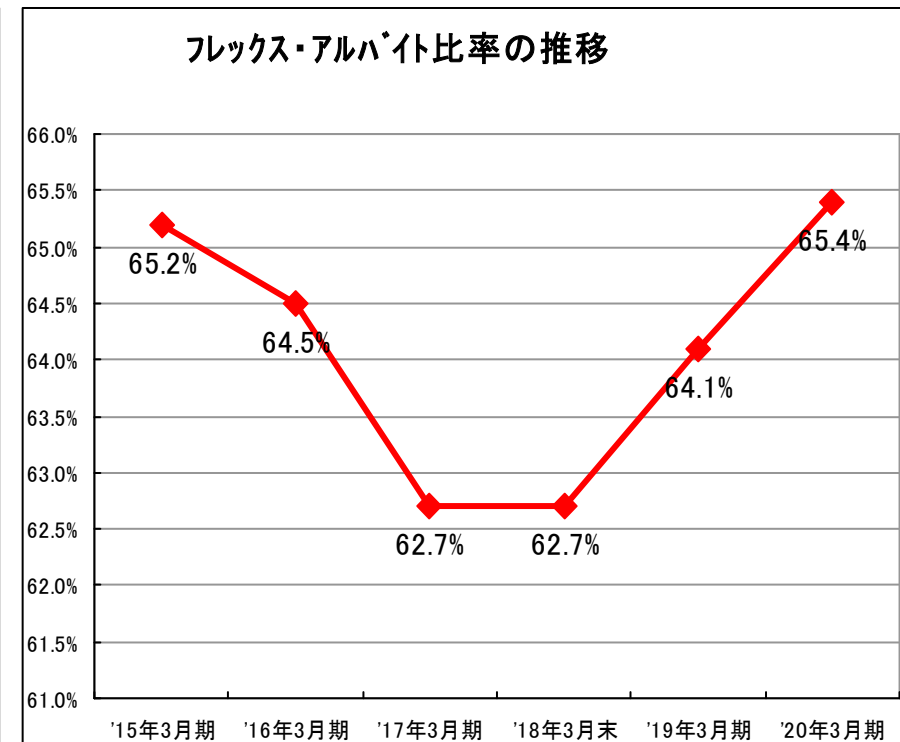
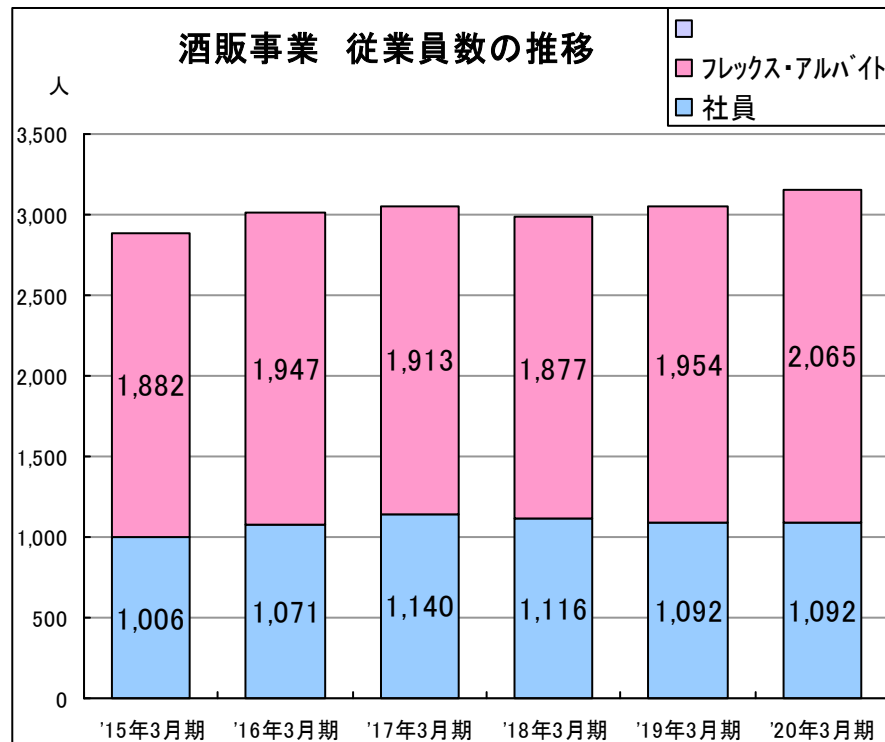
酒販事業 従業員の状況

●従業員数・フレックスアルバイト比率の推移

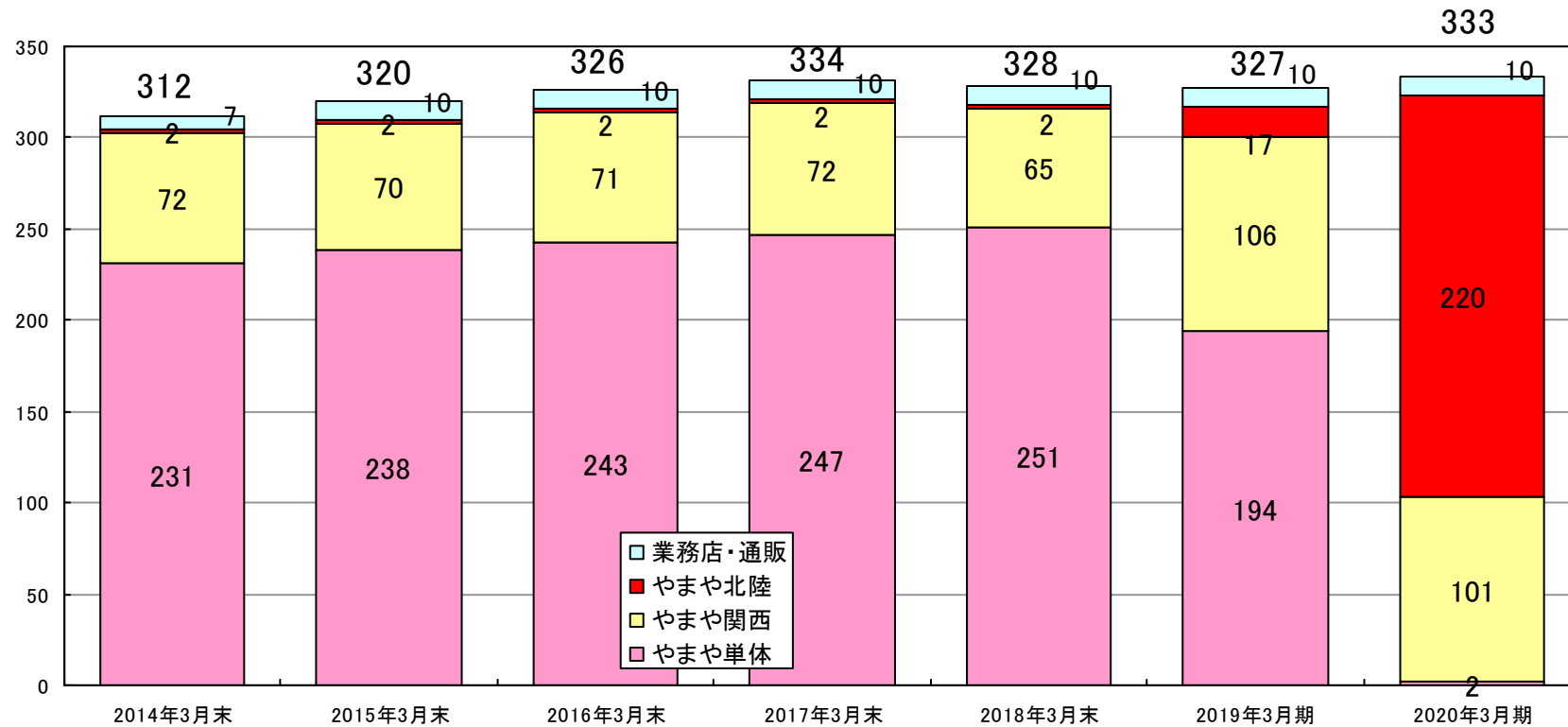
単位(人)

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月末	2020年3月末
社員	1,006	1,071	1,140	1,116	1,092	1,092
フレックス・アルバイト	1,882	1,947	1,913	1,877	1,954	2,065
フレックス・アルバイト 比率	65.2%	64.5%	62.7%	62.7%	64.1%	65.4%

※フレックス・アルバイトは期中の8時間換算の平均人員を採っています。



酒販事業 店舗数推移(運営会社別)



	2014年3月末	2015年3月末	2016年3月末	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末	2020年3月末
やまや単体	231	238	243	251	251	194	2
やまや関西	72	70	71	71	65	106	101
やまや北陸	2	2	2	2	2	17	220
業務店・通販	7	10	10	10	10	10	10
合計	312	320	326	334	328	327	333

E.O.F

【本資料に関する注意事項】

本資料は、本年6月24日に発表しました「2020年3月期 決算短信」の参考資料として、2020年3月期の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている株式会社やまや及び連結の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますよう、お願い申し上げます。